

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

後方視的研究を用いた総合診療科における DVT 予防の実情把握

1. 研究の対象および研究対象期間

2018年1月から昭和大学病院で緊急入院になった患者様

2. 研究目的・方法

深部静脈血栓症と肺塞栓は入院中に生じうる危険な疾患の1つです。その取り組みのためにストッキングや薬剤による様々なアプローチがあり、その内容は年々変化しつつあります。昭和大学病院総合診療科では近年発表された論文を参考に深部静脈血栓症予防を行なっておりますが Outcome に関しては未検証である。本研究では急性期病院における日本人の DVT 発症率と薬による有害事象の割合を評価するための研究です。

研究期間

昭和大学「医学部 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」で承認され、病院長の許可を得てから
2019年 3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんの年齢、性別、症状、入院～退院に至るまでの経緯（臨床経過）

血液検査所見（血算、電解質、一般的な生化学項目、炎症反応）

画像所見（レントゲン、CT、MRI など）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。その場合でも、患者さんに不利益が生

じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院（昭和大学医学部 総合診療医学講座）

氏名：原田 拓

住所：〒142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8000（代表）

研究責任者：上記